

神奈川大学フロンティアクラブ会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当クラブの活動に対し、ご理解とご協力を賜り誠にあり

がたく、深く感謝申し上げます。さて、2025年度総会は本年2月15日に神奈川大学みなとみらいキャンパスにて対面で行われ、実施されました。事業報告や決算



フロンティアクラブ会長 春原 正三郎



神奈川大学
フロンティアクラブ会報
第 43号

発行日 2025年6月26日
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ
組織・広報専門委員会
事務局 神奈川大学 総務部校友課内
〒221-8686
横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL.045-481-5661(代)

報告、事業計画案、予算案がすべて承認されたあと、来賓の理事長、学長よりご挨拶をいただきました。その後の講演会では、「人生100年時代への備え」を演題として、神奈川大学法学部関ふ佐子教授にご講演いただきました。

私が会長に初めて就任した際は会員200名以上を目標にして、フロンティアクラブの活性化へ向けて活動をしてまいりました。多くの皆さまからのご紹介をいただきました。現在の会員数は200名を突破しております。神奈川大学建学の精神の一つである「積極進取」のもと、未来を切り開くクラブの一員となつて下さる方のご紹介とご協力を引き続きお願いいたします。

会員の皆さまの交流企画として、「箱根交流会」を実施しております。会員相互の親睦を深めるものとして、神奈川大学箱根保養所で毎年行っております。今回は10月を予定しておりますので、是非、ご参加ください。

また、学生への支援として、村橋・フロンティア奨学金事業を行っており、昨年度は文系学生8名、理系学生2名の計10名に給付型の奨学金を寄付いたしました。将来へ向かって努力を惜しまない後輩学生の支援につきましても、お願いいたします。

最後になりますが、フロンティアクラ



ブは2027年に設立30周年、宮陵会設立90周年、神奈川大学は2028年に創立100周年を迎えます。再来年度より立て続けに記念の年度となります。記念の年度を迎えるための第一歩として、フロンティアクラブのさらなる発展へ、運営委員一同、ささやかながら尽力してまいります。

みなとみらいキャンパスにてフロンティアクラブ総会で講演する関ふ佐子法学部教授

理事長のご挨拶



学校法人神奈川大学理事長
石渡 卓

を追求し、さらなる飛躍を遂げられるよう尽力してまいります。

一方、少子化や物価上昇など本法人を取り巻く環境は、年々厳しさを増しています。そのような中、2024年度決算では、2023年度決算において4年ぶりにプラスの状況となった事業活動収支差額比率が、マイナス0.5%と大変厳しい状況となりました。2025年度から学費の改定をいたしました

が、各部門で経費の見直しを行いながら、さらに進捗状況を随時理事会で確認し、中長期財政計画を確実に目標に向けて前進させていく所存です。

また、湘南ひらつかキャンパスの売却については、現在、神奈川県川崎競馬組合との協議を進めており、行政や地域住民との話し合いを何度も行い、着実に進展しています。売却に向け、引き続き重

点課題として進めてまいります。その他、横浜市開港記念会館における本法人初の指定管理業務や、神奈川県住宅供給公社と連携している竹山団地プロジェクト等、地域の活性化や地域コミュニティの課題解決に繋がるSDGs活動は教育基本法における大学の使命であると考え、引き続き取り組んでまいります。

発展を目指す重要な時期を迎えています。今年のキーワードは、「共有・共感・共同・一致団結」です。この4つの言葉に込められた想いを全学で共有し、教育の質の向上、研究力の強化、国際展開、地域との共生、そしてDXへの対応など、多面的な改革を着実に推進してまいります。

会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



学長のご挨拶



神奈川大学学長
戸田 龍介

このたび、神奈川大学の学長に就任いたしました戸田龍介でございます。学長就任にあたりフロンティアクラブの皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

フロンティアクラブの皆様には、日頃から大変お世話になっておりますことに、まずは心から感謝申し上げます。

本学は、創立者の米田吉盛先生が、横浜で働く勤労青年の旺盛な勉学需要に応えるために、1928年横浜桜木町に本学の前身である横浜学院を開設して以来、卒業生の皆様と手を携えて高等教育機関としての歴史を築いてまいりま

した。特に、米田吉盛先生の言葉である、「教育は人を造るにあり」の教えを胸に、これまで約一世紀の永きにわたる教育重視の伝統を堅持しながら、開港の地横浜から有為な人材を世に送り出してまいりました。この伝統を

しっかりと胸に刻みながら、2028年の創立100周年とさらにその先を見据え、持続的かつ希望の持てる未来に向けた歩みを進めて参る所存です。どうか今後とも、変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

現在大学は、主に18歳若年人口の急減を主因として大変厳しい環境に置かれていることは、卒業生の皆様もご承知のことと存じます。私学事業団の分析によると、現在、私大の約20%、実に5校に1校が経営困難校と位置付けられています。私大の定員割れも年々悪化し、

2024年度には4年制私大の354校、約60%が、入学者が定員割れという悲惨な状況が出現しています。この状況に改善の兆しはまったく見えず、今後さらに厳しい状況が出現することが必至と予想されています。しかしながら、皆様の母校である我が神奈川大学をそのような状況に置くことは絶対に許されぬものと決意を固めています。

神奈川大学は、今後とも選ばれ続ける大学であらねばなりません。そのために重要な点は、例えば入試については、入試を実施する側の目線ではなく、入試を受ける側、つまり「受験生目線」からの改革が必要となります。同様に、教育についても、教育を行う側の目線ではなく、教育を受ける側、つまり「学生目線」からの改革が必要となります。そして現在、受験生目線・学生目線に基づく諸改革が、矢継ぎ早に行われつつあります。こうした姿勢こそ、神奈川大学の今後にとって必要不可欠であると考えます。

上記のような入試（入口）、教育と並び、もう一つ重要なソフト面に就職（出口）があります。この就職（出口）およびキャリア形

成の面における改革は、これからの大きな課題であります。神奈川大学の未来にとって必須のものと考えます。いかなるキャリアを身に着け社会に羽ばたいてもらうのか、大学としても全力で応援していきたいと思っております。なお、出口（就職）の改革においては、卒業生の皆様ともぜひ密に連携させていただきたいと思っておりますので、どうかご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

神奈川大学は総合大学としての強みを活かし、創設の地である横浜にその叡智を結集することで、「横浜（YOKOHAMA）の地において、学生を最も成長させる大学」を目指します。さらに、「質実剛健・積極進取・中正堅実」という建学の精神を、「地に足をつけた実直さ・堅実さを土台にして、明日を積極的に拓（ひらく）と捉え直し、そのような有為な人材育成に努めてまいります。フロンティアクラブの皆様には、これまで多くのご協力をいただいて参りましたことに深く感謝申し上げますとともに、どうか今後とも、変革・変化していく神奈川大学をご支援下さいますよう、心よりお願い申し上げます。

村橋・フロンティア奨学金の現役奨学生2名と、 社会で活躍する卒業生1名からの寄稿



青島 心一
経済学部
現代ビジネス学科2年

「叶えるために、今できること」

数多くの志願者の中から私を採用していただき、大変光栄に思います。私は高校三年次、父の脳腫瘍の発覚を機に、母の女手一つで大学進学を果たしました。米国公認会計士になるという夢を持ちながらも、経済的な事情から専門的な学習環境を得ることが難しい状況でした。そんな折に出会ったのが、村橋・フロンティア奨学金です。報恩、感謝、功徳の精神に深く共感し、「努力の中から自分の道を切り開く」という言葉が胸に響きました。

現在は、米国公認会計士に対応した専門学校を慎重に選定中です。合格率やカリキュラムの質を重視し、将来を見据えた進路を模索しています。専門学校への進学、大学院への進学、監査法人等への就



木下 翔太
外国語学部
英語英文学科4年

広がった世界へGECプログラムと学生記者としての歩み

2022年度奨学生の木下翔太です。皆さまのご支援のおかげで充実した大学生活を送っております。心より感謝申し上げます。私は英語英文学科のGECプログラムに所属し、授業はすべて英

職といった選択肢の中で、経済的負担や現実的な達成可能性を踏まえた判断が求められています。米国公認会計士の受験費用は約50万円と高額ですが、この奨学金により夢への一歩を踏み出す勇気をいただきました。

両親の苦勞を忘れず、いただいたご支援を力に、感謝の気持ちを胸に、夢の実現に向けて一歩一歩前進してまいります。

企業紹介

日本住宅無尽株式会社に勤務。同社は1913年創業、110年超の歴史を持つ金融機関です。宅建業者向けにPJ融資を行い、安定的な不動産供給に貢献しています。

最後になりますが、大学時代には村橋・フロンティア奨学金を通じて皆様から多大なご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

第143回フロンティアサロン

(2025/5/30 横浜キャンパス開催)

防犯コンサルタントが語る最新の犯罪傾向と対策の最前線

講師：松丸 俊彦氏 (株式会社トリプルA コンサルティング 代表、防犯コンサルタント)

講演内容 従来型の犯罪と最新の犯罪傾向を事例を挙げて解説し、実践的な防犯対策について実演も交えて紹介しました。具体的には、進化する詐欺の手法

と見抜き方、犯罪予兆の察知法、刃物使用犯罪への対処法(通り魔対策など)を取り上げ、さらに地面師詐欺の特徴と防止策についても解説いただきました。

第142回フロンティアサロン

(2025/3/12 みなとみらいキャンパス開催)

日本における外国人材活用の展望〜持続可能な労働市場を目指して〜

講師：湯川 恵子氏 (神奈川大学経営学部 教授)

講演内容 少子高齢化が進む日本において、外国人材の活用は年々重要性を増しています。本講演では、日本企業におけるダイバーシティ経営の実態と課題、

外国人材活用による価値創出の可能性について、諸外国との比較やインタビュー調査結果などを交えて解説いただきました。

異動職員のご紹介

創立100周年のご縁

4月より校友課に異動して参りました、梶山妙子と申します。高校までは伊豆の小さな町で育ち、1999年3月に本学法学部法律学科を卒業いたしました。これまで入試・広報・就職等の部署におりまして、イベントや駅伝応援、取材等で卒業生にお世話になりその一つひとつの出会いが私の財産となっております。

若かりし頃は『深夜特急』をバイブルに、30を超える国々をリュック一つで一人旅をしておりましたが、最近では人生100年時代に向け、テニスとゴルフのレッスンに通い始めました。ご指導くださいますと幸いです。

卒業生のお力添えなしには創立100周年、そしてその先の未来は語れません。この時期に携われますことを光栄に存じます。精一杯努めて参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

校友課課長 梶山 妙子



左：卒業生のマラソン鈴木健吾選手と右：本人



岩澤 和樹
2016(平成28)年卒
法学部
自治行政学科

学生時代の思い出

私は、奨学金制度の充実、公務員を目指すための教育環境が整っている点に魅力を感じ、神奈川大学に進学しました。大学では勉強はもちろん、アルバイトやサークル活動、友人との交流にも積極的に取り組まれました。特に印象に残っているのは、二つの経験です。一つ目は、大川千寿教授との出会いです。1年次の「政治学入門」をきっかけにゼミへ進み、自民党の派閥について研究しました。派閥の変遷や構造を学んだことで、実際の政治報道を深く理解できたのは貴重な体験でした。

二つ目は、図書館での学生スタッフ活動です。LGBTをテーマにした上映会の企画・運営を通じて、PDCAサイクルを意識した行動やチームでの協働を学ぶことができました。

卒業後の現在は、大学時代の経験を活かしながら、金融機関の営業職として忙しい日々を送っております。

4月25日「ゴルフの会」を開催

ゴルフの会

壮大な環境で、親睦深める

御殿場地方は前夜から明け方までの雨も上がり晴天とはなりませんでしたが、時々薄日も差し、気温は15度〜21度でのコンディションの中、4月25日、P.G.M御殿場カントリークラブで行われた箱根交流会ゴルフ会には20人が参加し、盛大に開催できました。

イン・スタートのティーグラウンド付近は場所柄若干時季外れでしたが、満開の八重桜が咲き誇り、コースの芝は緑色が混じりゴルフ環境としては申し分のないものでした。先週、ゴルフシーズン到来と購入した新兵器ドライバーで意気込んでティーショット。「ヤバ左引つ掛けた!」と思いきや、フエードが勝手に掛り、左サイドクラブに着弾。最新兵器さまさまのスタートとなりました。ドライバーがそこそこの出来だと肝心のアイアンが言うことを聞いてくれず、上がってみれば推して知るべし、二桁スコアには届きませんでした。同組の皆さんにはご迷惑をお掛け



(萩谷紀之)

したのではないかと反省しております。

ゴルフの醍醐味は①壮大な景色②運動不足の解消③仲間と一緒に過ごす時間④コース戦略などと言われておりますが、やっぱりスコアが良いと、もっと楽しいですよね! (本音)
夕方5時前に無事終了。お土産もたくさんいただきました。三々五々なる目的地へと向かいました。毎度毎度事前準備や当日運営を行っていただいております関係者の皆さまには心より感謝申し上げます。

4月25日「テニスの会」を開催

テニスの会

4月25日金曜日晴れ。午後1時50分集合予定なので1時少し過ぎで、早めに仙石原テニスコートに到着。既に西脇氏と間中氏が駐車場そばの木造の椅子にかけて、歓談中。このコートは木々の緑に囲まれ、近くの山の頂きには通信施設が見え、また、その向こうには青空が広がり、まさに避暑地の箱根を実感できる場所です。近くにある大手のプリンスホテルのように手入れが行き届いたコートとは違い、このコートにはヒビ割れがあり、補修が必要なコートでしたが、われわれ年寄りが楽しむには気にならず、十分楽しめる場所でした。近年には珍しく、6人という大人数となり、たいへんありがたいフロンティアの催しとなりました。

初心者で唯一若い職員を交えて、指篋氏の指導のもと、バランスのとれたゲーム形式でのテニスを大いに楽しみました。ダブルフォルトあり、空振りあり、ナイスショットあり、強烈サーブあり、魔球サーブありの個性に満ち満ちたプ



レイで時間が過ぎるのを感じさせない体験ができました。今後もフロンティアの継続的催事としてテニスが役割の一助を果たせるよう、同時にこのテニスの集まりが、健康のためのコミュニティになることを期待したいと思います。そのため、これからも多数の参加を募り続け、健康の維持により、益々皆さまの活躍の場を広げられるよう、活動を続けたいと思います。
(久米 信行)

4月25日「山歩き・散策の会」を開催

山歩きの会・散策の会

生命の星・地球博物館から太閤秀吉一夜城跡へ

会員8人、事務局2人の計10人が4月25日、「山歩き・散策の会」に参加しました。県立生命の星・地球博物館に集合し、館内の常設展示やミュージアムシアターなど一時間見学しました。その後、博物館を後にして太閤橋を渡り、江戸城石垣用に供されたといわれる大石などを見ながら石垣山一夜城公園へ向かってハイキング。森林インストラクターの資格を持つ小林照夫さん(昭和50年経済卒)の案内で一夜城歴史公園に無事に到着しました。ここは、天正18年(1590)、豊臣秀吉が小田原合戦の本営とした城の跡地で、一夜のうちに城を築城したように出現させたという伝承からこの名がついたそうです。当日は、曇り空に時々晴れ間がのぞき、絶好のハイキング日和となりました。
車道わきの歩道や旧道を歩き、ウグイスの鳴き声に励まされながら、見頃を迎えたアヤマ科のシヤ



ガという植物やクロアゲハにも出会って楽しいハイキングでした。そして博物館に戻り、3階のレストランで昼食をとった後、箱根保養所に向かいました。
(内山曜子)

神奈川大学 箱根保養所

自然と温泉に癒されるひととき

神奈川大学箱根保養所は、箱根・仙石原の自然に囲まれた、大学関係者とそのご家族・卒業生のための保養施設です。都会の喧騒を離れて、四季折々の風景と落ち着いた雰囲気のある客室、硫酸塩泉の温泉が疲れた心と体を優しく癒してくれます。

夕食には料理人が腕を振るう、旬の食材を使った温かい料理が並び、食後は温泉やラウンジでゆったりとした時間をお楽しみいただけます。卓球・将棋・麻雀ができるプレイルームや宴会場もあり、小さなお子様連れやグループでの利用にも最適です。

アクセスも良好で、箱根湯本駅・小田原駅からバスで1本。都心からの週末旅行にも便利です。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



施設概要 (抜粋)

- 所在地: 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1104-1
- 利用対象: 神奈川大学の教職員・卒業生とその家族
- チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
- 宿泊料金(1泊2食付、消費税・入湯税込):
大人 平日 8,400円、休前日・繁忙期 9,500円

ご予約・お問合せ

神奈川大学箱根保養所
TEL: 0460-84-9611

ウェブからのご予約はホームページをご確認ください。右記QRコードからアクセスできます。



フロンティアクラブ新規入会者ご紹介



荒瀬 康雄

1972(昭和47)年 外国語学部英語英文学科卒

海外雄飛目指し、石田ゼミへ

S47年英語英文学科卒、山口県出身荒瀬。ゼミ仲間にも勧められ、フロンティアクラブに入会させて頂きました。よろしくお願ひします。石田ゼミ16期生に入ゼミ(最終ゼミ38期)商業英語勉強に加え、恒例の氷川丸でのダンスパーティー開催で社会勉強が出来、生涯の友を得られるという素晴らしいゼミでした。

卒業後、先生のご推薦で老舗商社岡谷鋼機に入社、当時、中東バレーンで海水淡水化の為天然ガス発電所を建設。電気を大量消費するアルミ地金生産も開始。神大卒12年上の先輩が、この地金を日本に初輸入、販売するという偉業を達成。これが私とアルミの出会いです。4年後、米国へ駐在(LA、NY計7年駐在)。NYでは、ゼミの後輩と宮陵会NY支部を立ち上げました。世界一のアルミ会

社米国アルコア社との付き合いが、さらに私の海外雄飛を後押し、帰国2年後、豪州リオテイントのアルミ部門にスカウトされ、19年間、その後、ロシアのアルミ会社ルサールで10年、日本で使用出来るアルミ製造品開発、品質改善、その販売に従事、マーケットより高い評価を受けました。豪州、NZ、シベリアへ頻繁に出張。豪州の北赤道近くにあるウエイバボーキサイト露天掘り鉱山の巨大さに圧倒され、日本から9000キロ離れたNZの南端Invercargill市では、開発、改善、クレーム処理、ラグビー話など忙しい日々でした。シベリアでは、ユニセウ川を堰き止め、建設された4つのアーチ式水力発電所(黒部ダム)の20倍以上の能力)を見学、その巨大規模と雄姿には感動、同時に、国力の違いを感じました。

商社14年、海外の会社29年、合計43年間、海外雄飛でグローバル経済発展を通じ、平和貢献が、少

企業紹介

- ① 岡谷鋼機・岡谷家が1669年創業、今年356年の名古屋の老舗商社(現岡谷社長は14代目) 売上げ1兆1,200億円(2025年2月) 名証プレミアム市場上場
- ② リオテイント・鉱業、資源分野の多国籍企業、日本とは

鉄鉱石、銅、アルミ、他の原料で関係が深い世界トップの鉱山、資源会社。

- ③ ルサル・ロシアで唯一のアルミ製錬会社シベリアの水力発電を利用しアルミニウム地金、その付加価値品を大量生産している

しても出来たのは、神大、石田先生、石田ゼミのお蔭だと感謝しております。



齋藤 知章

1993(平成5)年 理学部情報科学科卒

今に生きる平塚キャンパス第一期生としての経験

この度は神奈川大学フロンティアクラブに入会させて頂いたありがとうございます。神奈川県逗子市に生まれ実家は横浜の弘明寺です。父も叔父も従弟も神奈川大学の卒業生です。そして私は神奈川大学平塚キャンパス理学部情報科の第一期生です。私が入学した

とき平塚キャンパスは開校した年で、売店も部活もサークルも学祭も何もない校舎でした。サークルを発足したり、学祭などを企画し、大学内のもは自分達で全て一つずつ築いていきました。その後先輩たちが入学し、卒業する頃にはかなりの人数となりました。

いただけたらと存じます。私はITシステム開発を専門に行ってい

る会社です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

企業紹介

株式会社ネオマトリクス
昨今世の中のあらゆる業務や仕組みがITシステムで出来ていると言っても過言ではないと思います。当社は品川区のJR五反田駅前にオフィスを構え、金融から流通、製造、

サービス、官公庁に至るまであらゆる分野のITシステムを開発しており12期目を迎えております。ITを利用して業務の効率化をし、売上向上経費削減をしたいなどのご要望があれば是非お声掛け頂けたらと存じます。

松本 慶大

2000(平成12)年 経営学部国際経営学科卒



小旅行のような学生生活から宿泊業界を変える今

1976年生まれ、神奈川県横浜市出身。2000年に経営学部を卒業後、株式会社日本交通公社(現・株式会社JTB)に入社し、

マーケティング会社、株式会社コレリアンドアトラクトを立ち上げ、現在に至ります。

旅行業界でキャリアをスタートしました。2008年には人材管理クラウド「カオナビ」の前身となる会社を友人と創業し、人生最大の挫折を経験した後、翌2009年にホテル・旅館専門のデジタル

学生時代は公認会計士を目指して簿記の専門学校にも通っていました。キャンパスは平塚にあり、横浜から通う毎日はまだで小旅行のような日々でした。1997年、1998年に、箱根駅伝で神大が連覇を達成し、お正月のテレビ中

企業紹介

弊社はホテル・旅館専門のデジタルマーケティング会社です。コンサルティング、ウェブサイト制作、広告・SNS運用、AI活用支援を提供しています。2009年設立、400社以上の宿泊施設を支援しています。

この企画と運営の経験が生かされてか、今では自分でITの会社を設立し12期目。フロンティアクラブに入会させて頂いたのは、神大を卒業して会社の経営や企画に関わっていらっしやる方が多いと聞き、神大OBの専門分野の方同士がビジネスの依頼をお互いに行ければ、相乗効果で加速するのではないかとイメージを持って入会させて頂きました。皆様の専門領域を追々詳しく教えて

継で「神奈川大学」が連呼されるたび、誇らしい気持ちになったのを覚えています。卒業から20年以上が経ちましたが、大学での経験は今も自分の礎となっています。趣味はサッカー(東京都社会人サッカーチームに所属、現役GK)、ゴルフ、釣り、筋トレです。コロナ前から健康維持を目的に始めたトレーニングですが、フィジーク競技にも出場し、40代カテゴリーで日本一を目指し、日々トレーニングしています。フロンティアクラブには、現在の仕事でご縁をいただいた末吉先輩からご紹介いただき、入会させて頂きました。今後もフロンティアクラブ先輩方との交流を楽しみにしております。若輩者ではございますが何卒よろしくお願い申し上げます。

事務局からのお知らせ

神奈川大学フロンティアクラブでは、公式LINEの運用をしています！

フロンティアサロンや施設見学会、交流会などお得な情報をお送りしますので、ぜひ友だち登録をお願いします！



友だち追加は隣の画像をクリック！▶

メールアドレスの収集について

フロンティアクラブから郵送している各案内資料や卒業生の活躍、大学の情報等を会員の皆さまにメールで、いち早くお届けしたいと考えています。メールアドレスの収集にご協力をお願いいたします。メールをお使いの方は、以下のメールアドレスに氏名をご記入の上、お送りください。また、メールアドレスを変更された場合にも、お知らせいただきますようお願いいたします。

【メールアドレス】 kufc-frontier@kanagawa-u.ac.jp

会費納入について

年会費納入のお願いを6月上旬に発送いたしました。金融機関からの自動引き落としの会員の皆さまにつきましては、6月26日(木)に振替いたしました。



ホームカミングデーのご案内

今年もホームカミングデーを開催いたします。懐かしいキャンパスで旧友との再会を楽しみ、思い出を語り合うひとときをお過ごしください。



日時 2025年(令和7)年11月2日(日)

会場 横浜キャンパス

対象卒業生 下記の卒業生の皆さまには、案内状をハガキまたはメールにてお送りいたします。

卒業後 1-10年 2015(平成27)～2025(令和7)年3月・9月卒業

卒業後 20年 2005(平成17)年3月・9月卒業

卒業後 30年 1995(平成7)年3月・9月卒業

卒業後 40年 1985(昭和60)年3月卒業

卒業後 50年 1975(昭和50)年3月卒業



学園祭のご案内 みなとみらいキャンパス学園祭
11月1日(土)・2日(日)
※11月2日(日)は、ホームカミングデーとの同時開催となります。

横浜キャンパス大学祭
10月25日(土)・26日(日)



JINDAI SPORTS



「神大スポーツ」では、体育会・文化系問わず、課外活動で活躍する学生や指導者たちの最新記事を掲載!学内のみならず、広く国内外で活躍する神大生の情報をお届けします。

最新情報はこちら